

中リード 光ジュニア 通信

Vol.01
2024.5.31.

開講式

2024年4月29日(日)実施

会場:地域づくり支援センター

今年は海での研修や防災研修も



第1講座「開講式」が開催され、今年度の活動がスタートしました。昨年度は予定されていた講座をすべて実施することができ、1泊2日の宿泊研修や、4年ぶりに実施された「小学生との雪遊び」などを通して、できました。今年度は、周防の森ロッジでの野外活動やレクレーション、ボランティア活動に加え、海洋研修や高齢者福祉施設での交流、防災研修が計画されています。それらの活動を通して、地域社会のリーダーとして必要な力を身に付けてくれることを期待しています。

また、昨年度から、コロナ前と同じように様々な団体が、支援活動の依頼が増えています。これは、先輩リーダーの皆さんのお熱心な活動や、それらを支えて下さっている方々のおかげです。この伝統を守りつつ、これから活動を、より一層盛り上げてほしいと思います。



R6年度 会員数 (5/16 時点) 66名 + 企画実行委員 24名

リーダー養成講座受講生

中学1年:18名

光ジュニアクラブ会員

中学2年:28名 中学3年:10名

高校生 :10名

中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブ事務局

それぞれの思いを大切に

開講式では、光市青少年ボランティア育成協議会の伊藤幸子会長を始め、たくさんの委員の方にご出席いただき、激励の言葉をいただきました。

「歓迎の言葉」を担当した大井優衣菜さん（大和中2年）は、昨年度の経験をふり返り、「みんながたくさんの体験やいろいろな人の出会いの中で積極的にコミュニケーション能力や人や自然に対する思いやりの心などを身に付け、リーダーとして自信をもって活躍できるよう、いっしょにがんばっていきます」と先輩としての頼もしい言葉を送りました。

また、受講生を代表して伊藤寧音さん（浅江中1年）安江心織さん（附属光中2年）は、それぞれ「講座に積極的に参加し、多くの体験で学んだことを自分の将来や社会づくりのために生かしていくたいと思っています」「自分の意見を考え、伝えることに自信がなかったですが、この機会を通して積極的に意見を伝えられるようになりたい」と決意発表をしました。

開講式後に行った参加者全員でのレクリエーション活動では、学校や学年を越えた交流を通して、たくさんの笑顔が見られるようになりました。積極的にかかわる姿が見られるようになりました。

これからも講座にもすすんで参加し、多くの仲間を作つてほしいと思います。

会員一人ひとりが、それぞれの思いを大事にしながら1年間の活動に取り組むことで、地域社会を担うリーダーとして大きく成長してほしいと思います。



田中蒼さん（大和中1年）・横田望さん（光井中2年）・山本佑さん（室積中3年）



「歓迎の言葉」



「決意表明」



大井優衣菜さん（大和中2年）



レクリエーション活動の様子

参加者の声 *アンケートより一部抜粋

- いろいろな人と関わりがもてて楽しそうと思った。 ○昨年入っていた友達が楽しそうにしていたから入りました。
- 学校外のイベントや祭りのボランティア活動に参加してみたいと思って入りました。
- 去年から気になってはいても、人と話したりすることが苦手で入れなかっただけど、何かボランティア等に参加して苦手なことを減らしたいと思って入りました。 ○だれかの役に立ちたいと思って入りました。
- 協調性を身に付けたいです。 ○自信をもって人と話せるようになりたいです。
- 他校の人たちとの交流を深め、目標に向かって課題を解決する力を身に付けたいです。
- 視野を広くし、自分にできることを見つけて行動したいです。 ○リーダーシップをとれるようになります。
- 班の中で自分の意見を積極的に伝えられるようにしたいです。 ○世代を越えて交流を深めたいです。



途中加入も随时受付中

申込は各中学校の担当の先生
または 右側の QR コードから

地域部活動移行

WEB サイト



中里・光 Jr クラブ

ホームページ



講座の情報や活動の様子などを

写真 や動画 で紹介しています